

切磋琢磨Ⅲ

コロナ対応と湿気で、今まで以上につらい毎日ですが・・・

大雨（洪水）警報発令時の対応

本日は、朝メール配信で、自宅待機と1時間遅れで授業を行う旨を連絡させていただきました。各家庭・通学班のご対応、ありがとうございました。登下校時に大雨で、冠水や側溝の水があふれる等、登下校が心配な状況になったときは、まずは安全第一の対応をします。しばらく雨や通行状況が収まってから行動するなどの指示を出します。その際はメールにて連絡をします。メール配信にご留意ください。

また、車で送迎される場合は、通行中の子どもたちの安全に気をつけてください。

＜注意＞松音寺南側の道路と旧道「春田屋」前の北側学校までの道路は、朝7:30～8:30と午後2:30～4:30の間、歩行者専用道路となっています。この時間帯の車での通行はご遠慮ください。時々パトカーチェックもあります。



小学校南側道路
通行禁止の時間帯

7:30-8:30
14:30-16:30
ご協力ください

梅雨のじめじめや大雨に対応を

梅雨は毎年、この時期にやってくるのでじめじめ感是不変わらないのですが、なんといっても「マスク」着用が、息苦しさを増長させており、つらい毎日を送っています。子どもは体温が高めなので、時にはお風呂から出たばかりのように、頭部が汗だくになっている子どもも多く見かけます。より快適に過ごすために、以下の点についてご協力ください。

①タオルを一枚別に持ってくる。

大雨のときは、着替えを一枚持参する。

（登校時の濡れや汗拭きのため）

②水分を多めに持ってくる。

（発汗のため、より多くの水分が必要です）

③大雨の際は、レインコート＆レインシューズで登校する。

（運動靴のときは、靴下の上からシャワーキャップをかぶせて靴を履くと、靴下は濡れないという裏技もあります）

豊橋市土砂災害ハザードマップを参考に

熊本・福岡県を中心として、大変な被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。大変な様子やご苦労を見るにつけ、これを他人事とせず、我々も一人一人が災害の対応をしっかりとしていく必要があることを痛感しています。

本校区の土砂災害ハザードマップを見てみました。すると、いくつか校区内に危険区域があることがわかります。特にこの地域にお住まいの方は、情報を収集しながら、ご家庭で判断・対応が必要になると思います。（下記参照）

①「豊橋市土砂災害ハザードマップ」で検索

②下のほうにスクロールし指定地区ごとの地面図より

③二川校区－大岩町二川町雲谷町大脇町(PDF)

学校では、下校時に大雨・洪水の恐れがある場合は、下校させず、学校に一時待機をさせることがあります。その際は、メール配信をします。悪天候の際は、下校時にメール配信がないかご確認ください。

自分たちの思いをどうやって発信するか

6年1組のリーダーたちが校長室に来室しました。学級便りを発行したいとのことでした。自分たちが行動していることを、家族にも知らせたい。そんな思いが、この学級便り発行へとつながったようです。みんなそれぞれ、思いをもつことはできますが、それを発信することはなかなか難しいものです。学級で考えて決めた学級便り発行から、子どもたちの発信力が高まってきていることがわかります。次号も期待！！

4年生は「新聞づくり」を通して、自分たちが調べたことや思ったことを「新聞」にまとめて発表しました。発表会では、それぞれの思いを発表し、またみんな真剣に聞く姿が見られました。



自分の思いを発信する時は、それが受け入れられるかどうか不安があるものです。真剣に聞いてくれたり、意見交換をしたりすることで、その不安はなくなり、自信につながります。人の頑張りや素直に受け入れることができる集団へと向上していることも、大変頼もしく思いました。未来のリーダーたち。発信力をさらに高めていきましょう。